

第30回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム
(SEAD30 in 長野)

- ・開催期間：2018年5月23日(水)～25日(金)
- ・開催場所：長野市生涯学習センター

第30回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム (SEAD30) は、長野県長野市の長野市生涯学習センターを会場として、2018年5月23日(水)～25日(金)の3日間にわたって開催されました。本年度は、電気学会の主催でした。

今回は会場確保の関係で一般講演を3会場3日間で行いました。参加者は、主催・共催・協賛の一般会員62名、学生会員37名、一般の非会員6名、学生の非会員49名、特別講演講師2名の合計156名で、盛況なシンポジウムとなりました。

特別講演では、宇宙航空研究開発機構の吉川真先生に「小惑星探査機「はやぶさ2」の新たな挑戦」の題目で、善光寺玄谿院の福島貴和住職には「善光寺信仰は縁起の世界」の題目で大変興味深いお話をご提供いただきました。

一般講演では、表1に示したように合計133件の申込があり、最新の研究成果発表と活発な質疑応答がありました。また、広告掲載に16社、展示出展に3社の企業からご協力をいただきました。

24日の夜には、ホテルメトロポリタン長野の「浅間」にて懇親会を開催し、一般43名、学生48名の計91名という多数の方々にご参加いただき、食事を楽しんでいただきながら懇親を深めていただきました。

今回のシンポジウム SEAD31 は、日本機械学会の主催で、進士忠彦先生(東京工業大学)を実行委員長として準備が進んでおり、2019年5月22日(水)～24日(金)に東京工業大学のすずかけ台キャンパス すずかけホールにて開催される予定です。

表1 一般講演の件数

募集分野	件数
機能性材料・電磁材料	8
磁性流体、液晶・電気粘性流体	5
電磁アクチュエータ	4
圧電・静電アクチュエータ	5
超磁歪アクチュエータ	10
マイクロ・ナノメカニズム	5
多自由度モータ・新アクチュエータ	2
磁気浮上技術	8
リニアドライブ技術	2
磁気軸受とその関連技術	4
回転機技術	7
バイオメカニクス	7
静電力・プラズマ応用	3
超電導とその応用	5
電磁誘導技術とその応用	11
振動と制御	1
材料の電磁特性と応用	12
電磁非破壊評価	6
センサ・計測技術・信号処理・分析	12
電磁界解析	7
ロボット・医療福祉応用	9
合計	133



看板



特別講演会場



懇親会会場